

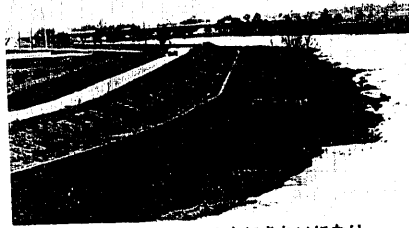
昭和55年5月20日

集まったゴミが 40トン……



「仕事終わったあとの一服は、また格別だねえ」
(下大石老人クラブ双葉会のみなさん)

燃えるゴミは、その場で燃やして……



▲ 作戦終了。こんなにきれいになりました



▲ 「誰でしょうねえ、こんなに沢山捨てるのは……」

ね ▶ それにしても、沢山あるわ。中学生たちも参加しました。



▼ ヨイシヨ：泥水の中に入り、ゴミをさらう



「濁が流れています」というキャッチフレーズのもと、五月一日午前九時過ぎから、福島湾で大掃除が行われました。豊栄市、豊浦町、福島湾環境保全対策推進協議会が主催して行われたものです。小雨の中で参加した人は三百八十人のぼり、二時間半ほどで集まったゴミは約四〇トンにもなりました。内訳は、豊栄市分で空きカン類八トン、ビン不燃物十二トンの計二〇トンでした。

福島湾のグリーン作戦



▲ 午前9時過ぎ約400人の参加者の前であいさつする市長



▲ さかへんあき市などの散在するゴミの山